

原市場聖書教会

週 報

NO. 1005

年間聖句

ですから、あなたがたは癒やされるために、互いに罪を言い表し、互いのために祈りなさい。正しい人の祈りは、働くと大きな力があります。

ヤコブ5章16節



2024. 7. 7

主日礼拝

2024年 7月 7日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：戸口貴夫兄
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「主イエスの十字架の血で」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「イエスにゆだねて」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌396番「十字架のかげに」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		戸口貴夫兄	
聖書朗読	創世記2章18節～25節	司会者	
説教	「人が1人でいるのは良くない」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌442番「つみのふかみに」	—	同
聖餐式		若村和仁	
賛美	教会福音賛美歌259「ともにパンを分け合おう」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムと
昼食のご用意もあります。



「人が一人でいるのは良くない」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

創世記2章18節～25節

18, また、神である主は言われた。「人がひとりでいるのは良くない。わたしは人のために、ふさわしい助け手を造ろう。」

19, 神である主は、その土地の土で、あらゆる野の獣とあらゆる空の鳥を形造って、人のところに連れて来られた。人がそれを何と呼ぶかをご覧になるためであった。人がそれを呼ぶと、何であれ、それがその生き物の名となった。

20, 人はすべての家畜、空の鳥、すべての野の獣に名をつけた。しかし、アダムには、ふさわしい助け手が見つからなかった。

21, 神である主は、深い眠りを人に下された。それで、人は眠った。主は彼のあばら骨の一つを取り、そのところを肉でふさがれた。

22, 神である主は、人から取ったあばら骨を一人の女に造り上げ、人のところに連れて来られた。

23, 人は言った。「これこそ、ついに私の骨からの骨、私の肉からの肉。これを女と名づけよう。男から取られたのだから。」

24, それゆえ、男は父と母を離れ、その妻と結ばれ、ふたりは一体となるのである。

25, そのとき、人とその妻はふたりとも裸であったが、恥ずかしいとは思わなかった。

「聖書引用箇所」

創世記 1章27節

27、神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして人を創造し、男と女に彼らを創造された。

コロサイ3章9節～11節

9, 互いに偽りを言うてはいけません。あなたがたは古い人をその行いととも脱ぎ捨てて、

10, 新しい人を着たのです。新しい人は、それを造られた方のかたちにしたがって新しくされ続け、真の知識に至ります。

11, そこには、ギリシア人もユダヤ人もなく、割礼のある者もない者も、未開の人も、スキタイ人も、奴隷も自由人もありません。キリストがすべてであり、すべてのうちにおられるのです。

今週のフーシップ賛美

イエスにゆだねて

G Em

よぞらをうめたるー か が や く ほ し う が
あすをさえぎるー か が の む こ う を

C D7 G

ー み え な い ー よ る も あ る さ ー
ー こ こ る に ー え が く あ れ ど ー

G Em

あらしのよう な ー く る し み が い ま ー か ら
ひきさくよう な ー く る し み の わ け ー い ま

C D7 G G7

だをー し ば り つ け る さ あ め の
はー わ か ら な い さ あ め の
や が て

C D9 G Em7

日 に ー か ぜ の 日 に ー ゆ れ る こ こ
す に ー か て の こ と が る る こ こ
べ ー の こ と き

A7 Am7 D C D9

ろ の な か で イ エ ス の あ い ー 変 わ る こ
ろ の な か で イ エ ス の あ い ー 変 わ る こ
が な く と イ エ ス の あ い ー 変 わ る こ

G Em7 A7 D G

と な ー く ー き よ う も 身 を ゆ だ ね る
と な ー く ー き よ う も 身 を ゆ だ ね る
と な ー く ー き よ う も 身 を ゆ だ ね る

D.S.
Fine

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書 6 章 9 節～13 節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあがめさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいだしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2024 年 7 月 2 日御言葉

ガラテヤ人への手紙 5 章 13 節～ 15 節

13 兄弟たち。あなたがたは自由を与えられるために召されたのです。ただ、その自由を肉の働く機会としないで、愛をもって互いに仕え合いなさい。

14 律法全体は、「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい」という一つのことで全うされるのです。

15 気をつけなさい。互いに、かみつき合ったり、食い合ったりしているなら、互いの間で滅ぼされてしまいます。

第一コリント 10 章 23 節～ 24 節

23 「すべてのことが許されている」と言いますが、すべてのことが益になるわけではありません。「すべてのことが許されている」と言いますが、すべてのことが人を育てるとはかぎりません。

24 だれでも、自分の利益を求めず、ほかの人の利益を求めなさい。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

● 私たちには自由が与えられています。すべてのことが許されています。しかし、それをどのように用いるかによって人生は 180 度変わってしまいます。その与えられた自分の肉欲を満たすためだけに用いるならば、誰か傷つく人が必ず出てきます。その結果、負の連鎖が生じてしまいます。

私たちが、律法やルールは大切ですが、ただそのルールや律法の意味を知ろうとせず、守るという形だけが目標になってしまうことはとても危険なのです。本当に私たちの行動が神様の喜ばれることかと心に問いかけ、本来の目的と意味からズレていないか!?ただ自分の評価のためだけのだけの偽善になっていないか?問い続けることが大切なのです。ただ何も考えずに律法を守る形だけを大切に知るならば、律法を守れなかったという失敗をした時に極端に落ち込み自分を責め、自分の失敗を隠し、律法を守っているように見せかけたりして嘘をついてしまうという問題が起こってしまうのです。また、自分が律法を全うできていないことを指摘される前に、相手の欠点を見つけ先に非難するようになり、互いに傷つけあう連鎖が起こってしまったりするのです。

このような負の連鎖が起こる時、「互いの間で滅ぼされてしまいます。」と聖書は語っています。

私たちに常に大切な意識は、神様が教えてくださった「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい」ということが大切であり、そこを実践していくならば、律法は全うされると語ります。今日の一日も、隣人を自分自身のように大切にし、相手の益になる、得を高める、言葉を発せる者、行動できる者でありたいですね。では皆さん。今日一日守られるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

- 本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。お時間のある方お交わり下さい。
- 礼拝後お昼ご飯をご用意しています。大人200円、小学生100円、幼児無料。
- 7月14日（日）14時から 原市場聖書教会にて青年賛美集会があります。
- 7月21日（日）洗礼式を行う予定です。
- ★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。
- 夏期特別献金の封筒を準備いたしました。夏まで守られた感謝のしるしとしてお献げ下されば感謝です。また続けて教会会計の必要が満たされるようお祈りください。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・7月8日（月） 午前 名栗学童ミーティング （場所：原市場聖書教会）
- 午後 松原湖聖会ミーティング （場所：zoomにて）
- 夜間 関東宣教区役務者会会議 （場所：所沢ミューズ）
- ・7月9日～7月12日（火～金） NPO 法人あまやどり （場所：高麗聖書教会）

本日午後の予定

- ☆自家焙煎珈琲タイム。 昼食会
- ☆午後青年賛美集会に向けて賛美練習会。

次週礼拝（7月14日〈日〉）

- 司 会：本多崇兄
- 聖 書：創世記3章1節～24節、
- 説 教：「人間の墮落とは？」若村和仁師
- 奏 楽：本多こずえ姉
- 讃 美：ワーシップ賛美「イエスにゆだねて」「あなたの瞳」
聖歌408、聖歌539、聖歌383
- 受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：本多守兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
6月30日（日）	教会学校ハレルヤキッズ	2人			
	礼 拝	3+0人	6+2人	8+4人	23（17+6）人
		（※各集会「対面＋オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		希望者がおられませんでした。		
7月3日（水）	祈 り 会		1+0人	5+0人	6（6+0）人

集会案内

- 7月9日（火） 赤 毛 の ア ン（手芸&洋裁クラス）会費 300 円 10:00～13:00 頃
- 7月10日（水） 祈 り 会 10:30～12:00
- 7月14日（日） ハレルヤキッズ 09:30～10:15
- 礼 拝 10:30～12:00

頌 栄 聖歌383

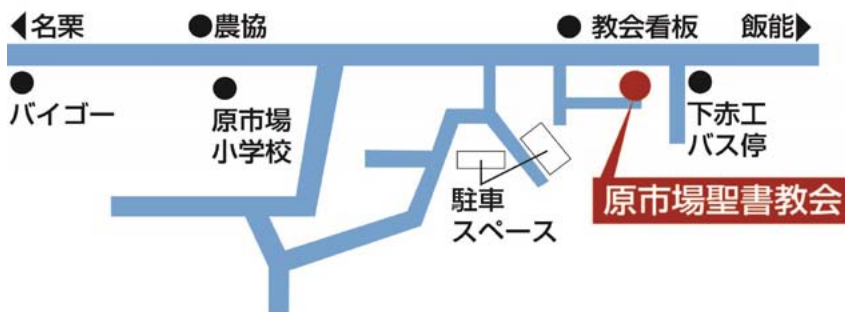
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

❖ 集会案内 ❖

主 日 礼 拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕 拝 (第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈 り 会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッス スペシャル	ひと月一回 (日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6
TEL:042-977-0254
FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁